

村道勢高2号線開通式

恩納村通信所跡地と万座毛をつなぐ村道勢高2号線の開通式典が8月26日、恩納村ふれあい体験学習センター駐車場で行われました。

村道勢高2号線は、沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業推進費を活用し実施され、総延長1.5km、幅員11m×13.5mで国道58号の海側に並行して建設されました。

式典には、沖縄総合事務局の田中愛智郎局長や長浜村長、関係機関、村議会、地元行政区、通信所返還跡地契約地主会会長が出席しました。

長浜村長は式辞で「開通により、特に夏場の観光シーズンに増えると思われる交通量の渋滞緩和対策として、ふれあい体験学習センターから万座毛までの観光ルートのアクセスとして、農家の方や事業所の皆さんの生活道路として、また住宅の進出など地域の繁栄に役立つと期待する」とあいさつしました。

式典後は、村道勢高2号線新道路の入口にて、テープカットや走り初めを行いました。



令和3年度事務事業の点検及び評価に関する意見の聴取について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定に基づき、恩納村教育委員会の権限に属する事務事業の点検及び評価報告について恩納村教育委員会事務事業点検評価外部評価委員会より答申を受けました。

教育委員会は毎年、各事業の点検及び評価を行い、その結果を報告書として作成し、議会に提出するとともに、公表することになっています。同報告書及び答申内容は、恩納村ホームページでご覧になれます。



▲左から星野文彦副委員長、仲西智直委員長、當山欽也教育長、小谷久美委員



◀恩納村ホームページ